

# ひまわり

9 2019  
SEP



## もくじ

- 2 情勢 ~みんなでつくろう!ひとりひとりのしあわせを!!~
- 3 ハートフェスタ2019開催のお知らせ  
地域活動支援センター絆 6年目を迎えました!
- 4・5 亀岡福祉会の夏(各事業所の様子)
- 6 ちょっと聞いてよ!第22回・時・ご寄付

「ちょっと休憩」(第三かめおか作業所)

## 社会福祉法人 亀岡福祉会

○法人本部：〒621-0033 京都府亀岡市蕪田野町佐伯大門30-1

TEL:0771-24-2596 FAX:0771-24-2597

HP <http://www.kamecomyu.net/>



## 木村羊一

YOUICHI KIMURA

ホームヘルプセンターゆめネット  
センター長みんなでつくろう！  
ひとりひとりのしあわせを！！

## 40周年を迎えて

1978年に「亀岡共同作業所」という形で産声を上げた亀岡福祉会ですが、多くの方々のご支援、ご協力をいただき40年余の歩みを続けております。16名の利用者、2名の職員から出発しましたが、現在では130名の利用者が法人事業を利用しながら「地域であたりまえに働き、くらす」という生活をめざし、120名の職員がそれを支援しています。

しかしながら、いまだに「障害があっても生活しやすい物理的・精神的なバリアフリーの整備」や「利用者、家族の高齢化」など深刻な状況も生まれてきています。

このように亀岡福祉会では40周年を迎えましたが、一方では「地域であたりまえに働き、くらす」ということを実現するための課題が存在しています。こういった状況の中「地域の皆さんと一緒に40周年を迎える」ということと「障害のある人が地域であたりまえに働き、くらすための事業計画」を同時に進めるといふプロジェクトが始まっています。

みんなでつくろう！  
ひとりひとりのしあわせを！

事業計画は「亀岡福祉会ビジョン2025」という名前で2020年～2025年までの計画を作っており、40周年は「40周年記念事業」として式典やイベントを検討しています。

現在、亀岡福祉会では、それぞれを別に進めるのではなく、連動させながら同時に推進しており、ビジョン「VISION」の「V」と40周年記念事業の「40」を合わせて「V40実行委員」という組織がその中心となっています。そして共通のスローガンは「みんなでつくろう！ひとりひとりのしあわせを！」としました。

これからの夢を  
語り合える場に！

ビジョンでは、障害のある方の働くことや、日中に自分らしい活動することを考える「はたらく・日中活動」と、住まいのことを考える「くらす」と、地域での生活や、人生全般のことを一緒に考える「ささえる」という三つのチームに分かれて、それぞれに特

化した内容を検討しています。

40周年記念事業では、30周年記念事業の時からお付き合いを続けているゴスペルグループ「アノインティッド・マス・クワイア」のコンサートや、地域の方と一緒に40周年を迎える記念式典を考えており、その式典の中で完成した亀岡福祉会ビジョン2025も発表したいと考えています。

現在の進捗状況は、ビジョンの方では、先進的な取り組みをなさっている事業所への見学をチームごとに行っているところで、それが終了したら見学で学んだことを伝え合う報告会を企画しています。その中で、これからの夢を語り合える場にしたと考えています。

40周年では、アノインティッド・マス・クワイアの皆さんにゴスペルを教えてもらったり、それを発表する場を考えたりと、今までのコンサートから一歩進めた内容を検討しています。

双方ともに現在多くのことを検討中ですが、2020年の2月には形にしたいと思っています。正式に決まりましたら多くの方にお知らせし、お招きしたいと考えています。その際には、ぜひご来場ください。



# ええやん!この街! ハートフェスタ2019

日時: 10月6日(日)  
10:30~14:30  
場所: 亀岡運動公園

## ご来場お待ちしております!!

EXPG京都によるパフォーマンス

模擬店・バザー

震災支援物産展

ふれあい広場

\*子ども広場・作って楽しもう・千本引き(景品あり)

各事業所のステージ発表

ミニSLコーナー(雨天中止)

当日は  
楽しい企画が  
もりだくさん!

同時開催!

第3回

かめおか

亀岡の美味しい野菜・加工品が集まったマルシェ!

農福マルシェ

会場: 亀岡運動公園 野外ステージ広場



facebook ハートフェスタ

検索

<https://www.facebook.com/heartfesta2015/>

## ★☆☆ 6 地域活動支援センター 絆 ★☆☆ 年目を迎えました!

障害があり引きこもっている人や一人暮らしをしている人たちの「地域で生き活きと生活するための活動や交流の場」として、2013年度から亀岡市より委託を受けた地域活動支援センター絆も、今年で6年目を迎えました。自主通所のため、自分の好きなタイミングで来所できることから、気軽に利用できる場です。

料理の取り組みを中心に、創作活動など取り組んでいます。また月に一度支援センター主催の利用者さんとの交流会をしています。絆を利用していらっしゃる方多くは、主婦や一人暮らしをされている方、就職(福祉的就労を含む)に向け、身体のリズムを整えたいという方で、10代後半から70代まで幅広い年齢層の方が利用されています。

利用当初は、慣れない場ということもあり緊張をされていた方も、利用回数を重ねるごとに緊張もほぐれ、利用者同士の関係作りができ、安心して過ごせる場となってきました。

今年度、お楽しみ取り組みとして、チキンラーメンフアクタリーや太秦映画村へのお出かけや、絆にてバーベキュー等しました。

「バーベキューはどんなものを

焼きましようか?」

「ソーセージが食べたいです」

「ホタテ焼いて!」

「やっぱり肉は絶対やで」

などリクエストも。取り組みが

終わりその日の夕方には、「バーベキュー楽しかったわ。次はい

つお出かけするんや?」と、次の

回の取り組みを楽しみにされている

声をとくさんお聞きします。

絆には、生きづらさを抱えて

いる人が多く利用されており、

スタッフは一人ひとりの気持ち

に寄り添いながら支援すること

が求められます。人と人との関

わりの楽しさや自分自身に自信

が持てる、そしてホッと一息つ

けるような居場所作りを今後も

していければと思っています。

